

水島 郁子

高等司法研究科・教授

【研究】

科研費基盤(C)による研究を昨年に引き続き行った。研究会を5回開催し、研究報告も行った。
科研費基盤(A)の研究分担者として研究会に参加し、ドイツ人研究者等と直接意見交換を行った。
編集委員、編者として、労働法書籍の刊行準備を進めている。うち1冊は2017年、もう1冊は2018年に刊行予定である。

【教育】

法学研究科博士後期課程の学生2名を指導した。うち1名は研究会での報告を行った。
国立中正大學(台湾)の大学院生を、法学研究科特別聴講学生として、第1学期、第2学期に各1名、受け入れ、指導を行った。
昨年に引き続き、共通教育のオムニバス講義(「現代の差別を考えるー女性学・男性学」)に協力した。

【管理運営】

男女協働推進・社会学連携室員(副理事)および男女協働推進センター兼任教員(女性リーダー・次世代育成部門長)として、大学の男女協働推進業務に従事している。

【社会貢献】

日本労働法学会の理事として学会運営に携わり、学会講座の編集委員および学会誌の編集委員も務めている。
日本社会保障法学会の理事・企画委員として学会運営に携わり、あり方検討委員会の委員長として学会開催を年2回から年1回に変更することにもなう制度改革を検討した。
法務省、厚生労働省、大阪労働局、日本学術振興会、豊中市、長浜市等から依頼を受け、業務に従事した。

【特記事項】

文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)の申請(4月)、ヒアリング準備(6月)、採択後の事業実施(とくに11月)のため、きわめて多忙である時期が複数回生じた。